

東日本大震災から半年。氷川神社から
日本の元気を発信！チャリティライブ！

NUNO JAZZ FESTA 2011

2011.9.11(日)

12:00-20:00

沼袋氷川神社
入場無料/少雨決行

ゆかた・甚平で
お越しの方に
1ドリンク
サービス

[出演アーティスト]

モダーン今夜 西川直人トリオ 牧野竜太郎カルテット
DEEP RIVER チャラン・ポ・ランタン
可知日出男&アンサンブル★グリーンWIZ Dancers
猫じい 東京都立鷺宮高等学校 吹奏楽部
中野区立平和の森小学校 吹奏楽団

[同時開催イベント]

絶品！NUNO限定★ご当地グルメ 何でもフリマ
祈りのキャンドルナイト 隠れパワースポット
キッズ工作ブレイランド ほか

♪当日ボランティアスタッフ募集・お問合せ
沼袋・野方まちおこしジャズ実行委員会

TEL&FAX: 03-3223-4535

<http://nunojazz.cina-rivage.com>

*平成23年度中野区産業振興助成交付事業
*本イベントにおける売上・全体収益の一部は
東日本大震災被災地支援金として寄付されます



モダーン今夜

永山マキ(Vo) タム(Key) イシイタカユキ(G) 田中啓介(B)
井田安彦(Tp) 坂野あゆみ(As, Fl) 山田浩平(Ts) 畠部量平(D, Per)

ボーカル永山マキが日大芸術学部在学中に組んだバンドを母体に結成。2003年に1stアルバム『赤い夜の足音』をリリース。『星屑サンバ』がUNITED ARROWSのキャンペーンCMソングに抜擢。渋谷HMVではインディーズチャート6週連続1位にランクイン。2008年2月、4thアルバム『天気の存在する理由』をリリース。ビートルズカバー集「りんごの子守唄」、バート・カラックカバー集「雪と花の子守唄」など、コンピレーションCDの参加、「コカコーラアクラセラピー ミナクリア」「森永ココア」「HITACHI」「Hotta Motto」等TVCソングの歌唱、作曲、アレンジ、ORBIS-garra-サト音楽の作曲など、活動の幅が広がる。さらに、NYレベルのコンピレーションアルバムに参加するなど、世界中にメッセージを発信。NUNO2010の感動、再び!! <http://www.modern-conya.com/>



西川直人トリオ 佐々木正治(G) 海野俊輔(D)

西川直人(Hammond Organ) nishikawanaoto.net

1979年7月2日生まれ。3歳ごろよりオルガンを習い始め、高校時代にハモンドオルガンに出会う。東京大学入学後、オルガンを佐々木昭雄氏に師事しジャズ研究会に所属する傍らライブ活動を開始。卒業後、本格的に活動を開始。ジャズ、ファンク、ソウル、ポップス等様々なバンドのライブやレコーディングに参加。ベースパートを左手で弾くスタイルができる数少ない鍵盤奏者である。

佐々木正治(Guitar/Composer)

1978年10月8日横浜市生まれ。パークリー音楽大学在学中に特別最優秀ギタリストとして選ばれ、Pat Methenyからレッスンを受ける。2003年秋、Guitar Achievement Award受賞。2004年卒業後、ボストン、N.Y.、ロサンゼルスで第一線のミュージシャンと共に活動を重ね、2011年4月に帰国。自己バンドや佐藤恭子Quartet、六角家雄介、長谷川ガクなどのグループに参加し、ジャズルを問わず活動中。

海野俊輔(Drums)

1979年、富山県魚津市生まれ。ジャズドラムを原大力氏に師事。大学在学中からプロ活動を始め、2004年、横浜ジャズプロムナードコンペティションにて海野竜威トリオでグランプリおよび市民賞を受賞、07年中村健吾(b)氏のツアーワークshopに参加。植松孝夫G、小川高生・沢田一範4、石崎忍3、石田衛3、熊谷泰昌3、自己のバンドなど都内のライブハウスを中心に幅広く活動中。

牧野竜太郎カルテット 萩原亮(G) 中林薰平(B) 柴田亮(D)

牧野竜太郎(Vocal) www.ryutaromakino.com

1979年11月19日鎌倉生まれ。15歳で俳優を目指し単身渡米。高校を卒業するとともに音楽に目覚め、大学時はN.Yへ移り音楽を専攻。2002年に帰国し、実家である鎌倉の「JAZZ CLUB DAPHNE」にて働きながら歌の勉強を始め、本格的にライブ活動を開始。2008年7月にアスト・ブロードキャスティングより初のフルアルバム「R.M」をリリース。N.Y在住のベースプレイヤー塩田哲嗣をプロデューサーに迎え、豪華ゲストと共にジャズスタンダード、ポップス、オリジナル含め全12曲を収録。Swing Journal誌2008年度国内ベストボーカル賞にノミネートされたほか、多くのメディアが注目。JZ Brat、Motion Blue YOKOHAMA等でのライブ、コンサート、イベントに精力的に参加。ジャズルにとどまらないライブパフォーマンスは幅広い層から支持を得ている。



DEEP RIVER

郷原繁利(As) フジラワミ工(P) 田中啓介(B) 佐々木俊之(D)

2002年に結成以来、都内のジャズバー・ライブハウスを中心に活動中。2006年に1stアルバム「苔色の地平線」、2010年に2ndアルバム「空色のダイヤモンド」リリース。ジャズでもポップスでもない、素朴だが丹念に織り上げられたメロディーライン、日本人らしい、風景や空気を感じられるような音の世界に定評がある。 <http://www.deep-river.jp/>

可知日出男 & アンサンブル★グリーン WIZ Dancers



ジャジー＆クラッシーな雰囲気で、身近に楽しめる音楽をモットーにプロとして21年活動。

名曲から日本の良さを生かしたオリジナル曲まで好評を博す。震災後も、学校の吹奏楽部を応援する募金活動を、CD等の販売や毎月の中野芸小コンサートやカレーライブ等を通じて行っている。代表曲に『東北讃歌ジャンガラ』『リンゴ追分』『振り袖は泣く』など多数。

<http://ameblo.jp/jack10000/> (検索→可知JAZZ)

チャラン・ポ・ランタン

小春の哀愁アコーディオンに合わせて、
もちやんが小節をきかせて歌うユニット。
<http://charan-po-rantan.oo0o.jp>



猫じい

ズージャはじめて半世紀以上。そろそろ後期高齢者?
否、「高貴巧麗者」じや。若いモンには負けないにゃん。

東京都立鷺宮高等学校 吹奏楽部

中野区立平和の森小学校 吹奏楽団

沼袋&野方から日本の元気を発信! 音楽の力で人間ひとりひとりのパワーはもっとアップする!

世界共通語の音楽、ジャズを切り口として、心豊かになれる瞬間をこの沼袋・野方で皆さまとともにシェアし、まちあこしとしてお役にたてる目的としてスタートした「沼袋・野方まちあこしジャズ」も今年で4年目。3月11日に未曾有の災害をもたらした東日本大震災からちょうど半年となるライブ当日、犠牲者を悼む鎮魂の日であるとともに、私たち自身が癒し癒され、さらには復興再生を願って"沼袋&野方から日本の元気を発信する日"となりますよう、今年もありったけのパワーとハートで最高のパフォーマンスをお届けします。昨年約2千人近くもの参加者で盛り上がった沼袋氷川神社の境内で、今年も皆様のご参加をお待ちしています。

沼袋・野方まちあこしジャズ実行委員会一同